

ねんりんピック鹿児島2008 さつま町実行委員会設立

5月8日、高齢者のスポーツと文化の祭典「ねんりんピック鹿児島2008」の開催に向けて、さつま町実行委員会が設立されました。

ねんりんピックは、平成20年10月25日から28日の4日間にかけて、県内10市3町で卓球やグランドゴルフ、囲碁など25種目の競技が行われます。

ねんりんピックとは、60歳以上の高齢者を中心としたスポーツ・文化・芸術活動・福祉などの幅広いイベントを通してあらゆる世代の人たちが楽しめる総合的な祭典です。本町では、55歳以上の高齢者によるラグビーフットボール交流大会が開催されます。



大会の成功に向け話し合う実行委員会



北京を目指し、抱負を話す中山選手

オリンピックを目指して

中山景子選手 地元後援会設立

5月10日、カヌー競技で北京オリンピックを目指す中山景子選手を応援しようと中山景子選手さつま町後援会が設立されました。

中山選手は、宮之城高校卒業生で第一工大の4年生です。川内川の轟之瀬を練習場として、練習に励んでいます。今年9月にブラジルで開催される第一次北京オリンピック予選ブラジル世界選手権大会でオリンピック出場権の獲得を目指します。

後援会は、174人の賛同を得て、中山選手の選手活動を支援激励していきます。

中山選手は「地元の応援は心強くうれしいです。ブラジルで出場権を決められるよう頑張りたい」と話されました。

中山選手の今後の活躍が期待されます。

川薩地区畜産共進会

5月18日、薩摩中央家畜市場で川薩地区春季畜産共進会が開催されました。川薩地区管内から若雌肉用牛91頭が出品され、審査員が体型や毛並みなど9項目にわたり審査し、本町からは41頭が出品され各部門で健闘されました。また、10月に鳥取県で開催される全国和牛能力共進会（全共）の地区予選も行われ、17頭が全県予選出場候補牛に選ばれました。

本町の1席受賞者は、次の通りです。
（敬称略）

- 若雌2部 徳重真生
- 若雌3部 植圃早苗
- 父系群 徳重真生
- 西 健一
- 羽子田ひとみ



選りすぐれた牛が出品された共進会

さつま町文化祭

5月19日から20日にかけて、第2回さつま町文化祭が開催されました。展示発表は19日・20日の2日間、鶴田武道館において開催され、文化協会の会員が日頃から丹念に制作してきた様々な作品が並べられました。訪れた方々は、それぞれの作品の前で足をとめて見入っていました。

芸能発表は5月20日に鶴田中央公民館ホールで開催されました。小路下公民会の皆さんによる俄踊りで幕をあげ、開会式では永年文化協会の加入団体・会員として本町の文化振興に貢献された「にしき江宮之城短歌会」「鶴田鳩俳句会」「中津川民芸保存会」の3団体と濱田房子さんが社会文化功労賞・努力賞として表彰されました。その後、舞踊や太鼓など30団体による多彩な発表が行われ、訪れた観客から惜しみない拍手が送られました。



華やかに踊りを披露する出演者